

11月に行われた第2回読書会は「ショートショート」をテーマに、生徒の作品の朗読を聞いて互いに意見を共有しました。また、校長先生がご自身の教え子である人気作家の田丸雅智さんにZoomでインタビューをしてくださいました。事前の準備会等もあり、大変ではありましたが図書委員も一生懸命ショートショートを作成し、充実した読書会となりました。田丸さんのインタビューについては図書館で見ることができます。見てみたい人はぜひ図書館まで来てくださいね。今回は、読書会の感想や意見を紹介します。

「ライオンの像①」他2編 青空 茉莉 著

ライオンの像のジグズをもとにした、ちょっぴり甘酸っぱい恋のお話。表題作他2編。

<感想>

1-6 図書委員

ライオンの像①では、「僕」の感情が読み取りやすく面白いと思いました。②では、物語の最後に「チュールが降ってきた」という結果だけ伝えて、その時の状況を読者に考えさせるところが面白いと思いました。

1-7 図書委員

どの物語も不思議な世界観で、話の中に引き込まれました。『ライオンの像②』では話が始まってすぐに「全国の小学生が一斉に消えた」という、とても不思議で興味を引く文が描かれていて続きがとても気になり、スラスラと読めました。僕も実際にショートショートを書いてみましたが、これらの作品のように綺麗なオチを作ることはできませんでした。短い文章の中でオチを作るということは、とても難しいと改めて実感しました。

「田丸 雅智さんから東高生徒へのメッセージ」

田丸雅智さんはYouTube等でもたくさんショートショートの書き方を伝授されていますが、今回は特別に宇和島東高校の生徒に向けてメッセージをいただきました。校長先生が一つ一つ私たちの知りたいことを質問してくださり、ショートショートの作成だけでなく、日々の勉強の意味についても力強いメッセージをいただきました。田丸さん、本当にありがとうございました。



<感想>

1-5 図書委員

今回初めてショートショートを読みましたが、とても短くわかりやすく、時間がないときでも簡単に読めるので、これから朝の読書の時間に読みたいと思いました。

ショートショートを書くときに日常からヒントをたくさんもらっていると聞き、自分が体験したことや感じたことをそのまま書くことで、誰でも簡単に作ることができるのだなと思いました。

1-5 図書委員

たくさんの質問に答えていただきありがとうございました！ショートショートを書く際の、イメージの思い浮かべ方や雅智さんのネタの探し方など、とても参考になりました。また、勉強面のことも話していただき、とても助かりました！

<田丸 雅智さんの本の紹介>

『ショートショートでひらめく文章教室』

東大・理系出身の人気ショートショート作家が教える論理力も身に付く

発想法&書き方教室。新作ショートショートも多数掲載。

アイデアがとまらない！書くうちに頭がすっきり！

アイデアを形にする文章の書き方を学べます！

